

令和6年度 第1回釜石市立中妻公民館運営審議会 議事録

1. 開催日時 令和6年6月5日（水曜日）午後4時30分～ 5時05分
2. 会 場 中妻公民館
3. 出席委員 7人
市村かおり委員、海藤祐子委員、佐々木ひろ子委員、小田中彰次委員、村上雄子委員、佐藤力委員、万城目千佳代委員
4. 欠席委員 なし
5. 事務局等 5人
まちづくり課 佐藤貴之課長、浦城太郎主任
中妻公民館 小山田富美子館長、菊池洋範館長補佐
6. 傍聴者 なし
7. 結 果 会議が成立することを告げ、午後4時30分開会。
委員長及び副委員長の選出について、委員長に佐藤力委員を、副委員長に佐々木ひろ子委員を選出した。
令和6年度中妻公民館の運営方針（案）及び令和6年度中妻公民館事業計画（案）について、別紙釜石市立中妻公民館令和6年度事業計画を事務局から説明し、協議を行った。
地域のコミュニティ形成の拠点として、各種交流の場の提供と促進を図ることとし、事務局案のとおり承認された。
午後5時05分開会。
8. 内 容
《事務局》
本日の審議会は、委員7名中7名の方に出席をいただいております、釜石市立公民館規則第10条第3項の規定により、会議は成立いたしました。
続きまして審議に入ります。
はじめに、委員長及び副委員長の選出です。自薦又は他薦でどなたかいらっしゃいますか。
——「事務局に一任」の声——
事務局案として、委員長に佐藤力委員、副委員長に佐々木ひろ子委員を、それぞれお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
——拍手により承認——
中妻公民館運営審議会委員長に佐藤力委員、副委員長に佐々木ひろ子委員を選出することに決定しました。

釜石市立公民館規則第9条第1項の規定において、会議では委員長が議長を務めることとなっておりますので、ここからは、委員長が議長となり、進行をお願いします。

《議長》

皆様には、円滑な議事進行にご協力をいただくとともに、活発なご発言をお願いします。

それでは、令和6年度中妻公民館運営方針並びに事業計画について、一括して事務局の説明を求めます。

——事務局説明後、質疑応答——

《議長》

只今説明がありましたことについて、ご意見やご質問を伺いたいと思います。どなたか、ご発言はありますか。

《議長》

西地区交流の公民館事業が増え活発な動きになっているが、新しいアイデアを盛り込んでいきたいと思う。意見はありませんか。

《委員》

例年行っているスポーツ大会に参加する人が少なく1人が2役、3役を担っている。締切日までぎりぎりの選抜というか、なかなか間に合わなくて1人で2つ3つやっている。他のチームを見れば、やっぱりいっぱい参加している。早めにみんなに声をかけることによって参加する方が増えると思うので早めに周知をお願いしたい。

《事務局》

他の地域の方たちと交流できる事業ですが、会場までの足がない方もいらっしゃいます。早めに周知するとともに、たくさんの方に参加していただけるよう周知方法等を検討したい。

《委員》

資料2ページにある中妻スクラムメイト事業は、以前は結構な人数がいたけれども、高齢になったり、亡くなられた方がいて少なくなっている。新規に入る方がいないと、だんだん人数が減って来ている。公民館からも呼びかけをやっていただいて、人数を増やしていければいいと思う。

料理だけではなく、健康的ないろんな講話等もしますので、健康に対する意識、そういったのも地域の方に持っていただいて参加していただきたい。

《議長》

去年一昨年までいた方がバタバタとお亡くなりなったり、独居になって子どもたちが、おじいちゃんおばあちゃんを連れて都会の方に移ったりというのが目立つ。

中妻スクラムメイトが一生懸命やっているけれども、参加者が少ないのはちょっと残念だと思う。

《委員》

会場が2階になっている。高齢になってくると2階に上がるのも大変だと思う。調理については、カセットコンロを置いてやるのでそれ自体はいいけれども、上がったたり下りたりが大変になってくる。食べたりするのはすごくいいけれどもそこまで行くのがだんだん出来なくなる高齢者もいるので、実施場所自体がどうかと考えることもあるが、ここ(中妻公民館)でというと、地域からはちょっと離れて足がなくて困る方もいる。場所的にはあそこしかないのかなあと思っている。

《議長》

高齢者もそうだけれども、準高齢者もいるのでできるだけ声をかけていくしかない。

《委員》

他の地域では、男の料理ということで、食事を作ったりするのは女性だけじゃなくて、有事のときに備えて、男性もできるようにということで、平成2年に釜石が一番早く、私たちの食改も立ち上がった地域です。今もずっと続けてやっています。

この中妻の地域には男の料理というか、男性が集まってやるというような事業がないので、何代も前のセンター長さんといろいろお話したりはしましたが、なかなかものにならなくて、そのままになっています。

中妻スクラムメイトは男でも女でもいいので自ら参加して「健康になるか」みたいな感じに男性にも健康管理に興味をもってもらえるような何かあればいいかなと常に思っていますが、なかなかそこまでたどり着かない。

今年度も何人か入って会員になったものの、参加に至っていないというのが現状です。

《事務局》

スクラムメイトの新規会員加入の呼びかけについては、昨年も中妻センターだよりで行っているが、もしかしたら具体的な活動内容というものが見えにくいかもしれませんので、料理のほかに健康講話なども行っているということもアピールしながらセンターだより等で会員の呼びかけについて検討したい。

《委員》

(中妻子どもの家) 保育園では、去年までは感染症の観点からなかなか出歩くことができなかったが、今年度からはいろいろな行事、事業等の見直しを行いながら進めることにしていました。子どもたちが中妻からここ(中妻公民館)に来るのは遠いので、事業計画にあったように、(中妻北地区コミュニティ) 消防センターだと近いので、そういったところでタイアップしながら子どもたちが覚えたソーランを披露する場だったり、敬老の日の近くになったらプレゼントを持って、敬老会にお邪魔するというような企画をしながら、相談しながらやっていきたいと思っています。いろいろ相談させていただきたい。

地域の方にも入って一緒にやっていきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

《議長》

ぜひよろしくお願いします。

《委員》

乳幼児期を中心とした事業にラジオ体操とあるが夏休み中の小学生も一緒ですか。

《議長》

夏休み中は各地区で行っている。

《委員》

小学生の子ども会とは別ということですか。

《事務局》

子ども会とは別なものになる。記載のあるラジオ体操は、地域住民や高齢者の健康のために毎週月曜日と水曜日に行っている。数年前からこども園や夏休み中の小学生にも声掛けをしたこともあるが、あまりの暑さで来られないこともあった。

始まる時間が10時からとなるものの小学生の皆さんにも、ぜひ参加していただき交流をお願いしたい。

《委員》

公民館の事業としては、すごくたくさんいろいろあっていいと思っている。

私自身は、地域コーディネーターをやらせていただいているけれども、なかなか動きが遅いので、あまり地域の方と交流できていないという意識がある。参加できるものに参加して、ぜひ交流をたくさん持って知り合いをふやして、双葉小学校の子どもたちとの交流につなげていきたいと思います。

《委員》

それに関わってですが、学校のボランティアさんというか、家庭科の自主ボランティアや習字のときの片付けボランティアさんと呼ばかけるときにお便りに載せていただくことは可能でしょうか。

《事務局》

対応可能です。センターだよりは毎月1日に発行していることから、掲載を希望する際は前月の20日ころまでに連絡をいただきたい。

《委員》

課長さんにお聞きしますが、公民館まつりは、今年はあるのでしょうか。

《まちづくり課長》

全部の所で行う予定となっている。中妻は、ちょっと場所が取れないので、いつも小佐野と合同で小佐野コミュニティ会館でやっている。

《委員》

解体したところは、あそこは駐車場にはできないのでしょうか。

《まちづくり課長》

地主さんと協議しており、なるべく使わせていただけるようお願いしている。先月の小佐野小学校の運動会では、大丈夫な部分までお借りして使わせてもらいましたので、学校行事以外でも幅広く一般の市民の方たちも含めて、お願いしたいと思っていましたので、その時には、公民館だより等、事前に周知したい。

《議長》

皆さんからご提案をいただきましたが、事務局は、只今、委員の皆様からいただいたご意見を公民館の運営に反映させるようお願いいたします。

《事務局》

はい。委員の皆さんの意見等反映させるよう努めます。

《議長》

その他、事務局からお願いします。

《事務局》

中妻子供の家保育園さんが2月に天皇陛下から御下賜金を受けられたそうです。詳しくは園長からお願いします。

《委員》

令和6年2月20日、私と副園長と事務局長とで岩手県庁において県知事から御下賜金を伝授していただきました。天皇陛下よりということでした。

手紙が来るよりもまず電話が来て、2週間くらい前の通達でした。手紙が届く前に伝達の日を迎えるという形で、手紙が届いたのが次の日でした。

このような光栄なものをいただきましたので、今日この場をお借りして皆さんにご報告させていただきたい。保育園だけがいただいたものではなく、やはり地域があつての保育

園だと思しますので、今後ともどうぞよろしくお願ひします。

—— 一同拍手 ——

《議 長》

7月頃に地域会議が予定されている。ぜひ地域会議の皆さんにご紹介したいと思ひますので時間を取っていただきたい。よろしくお願ひしたい。

その他ありますか。

《まちづくり課》

中妻公民館を会場に、立正大学とまちづくり課で連携しました立正大学デリバリーカレッジという事業を行っています。立正大学の教授が大学の講義でやっている内容というのを、皆さんに一般の方にもわかりやすく講義をしてくれるものになっておりまして、1回目は6月1日終わりましたが、8日と15日も開催が予定されています。8日は誕生石のサイエンスという題名で、15日は、織田信長と現代日本歴史社会学の立場から、今の世の中に、もし織田信長が生きていたら、どういうふうにこの現代社会を生き抜いていくかという内容になります。

15日の教授は、防犯にかかる著名な先生らしく、クローズアップ現代などNHKの番組の防犯系のものでコメンテーターとして出ている方です。ぜひこの会場をいっぱいにしたいと思ひています。ぜひ参加願ひたい。

《議 長》

興味のある方はぜひご参加願ひます。その他ございませんか。

—— なし ——

《議 長》

これをもって協議を終了します。進行を事務局へお返しします。

《事務局》

ありがとうございました。

以上をもちまして、令和6年度第1回釜石市立中妻公民館運営審議会を終了いたします。

17:05終了